

熊本地震復興基金を活用し

住宅の耐震化を支援します！

熊本地震からの復旧を図るとともに、今後の大規模地震に備え、熊本地震復興基金を活用して創設した「住宅耐震化支援事業」により、住宅の耐震化を進め、県民の皆様が、安心して住み続けられる住まいの確保を図っていきます。

【事業の概要】

	耐震診断	耐震改修設計	耐震改修工事
1 支援の概要	耐震診断士派遣	補助率2/3 (上限20万円)	補助率1/2 (上限60万円) 替建て替えは60万円
2 対象要件	木造住宅で、昭和56年5月末までに工事着手したものと昭和56年6月以降に工事着手し被害(一部損壊以上)を受けたもの		
3 事業主体	県及び熊本市(※)	市町村	市町村
4 事業実施期間	H28~H32年度	H29~H37年度	H29~H37年度
5 H29年度 実施予定戸数	11,300戸	850件	①耐震改修工事 850戸 ②シェルター工事 100戸 ③建替工事 1,000戸
6 事業全体の 実施予定戸数	50,000戸	8,000戸	①耐震改修工事 8,000戸 ②シェルター工事 1,000戸 ③建替工事 9,000戸

※熊本市は、社会資本整備総合計画が別計画のため、市において派遣予定。

【今後の事業スケジュール(予定)】

H29年3月 耐震診断士派遣受付開始
H29年4月~ 耐震診断士派遣開始
耐震設計、耐震改修工事受付開始

お問い合わせ先

土木部建築住宅局建築課
安全推進班 松野、今福
(内線6223)
(ダイヤルイン 333-2535)